

# テクニカルセンター研修受講のしおり

研修コース：電気・メカトロ研修



株式会社 エー・オー・シー

石川県金沢市駅西本町1丁目15-26

Arrow of Comrade

同志（スタッフ）の指標になる

# 人 ≠ AI

カメラやセンサーじゃ探知できないものを読み取る。  
IoTやロボティクスが創造できないものをつくる。  
あなたには、あなたにしかできないシゴトがある。

未来にのこる技術を磨こう。

# OVER THE HERE

## 今の自分を超えて技術者の領域へ 製造業の未来へ私たちと共に

デジタル技術をはじめとするテクノロジーが進み、モノづくり現場に普及しているなか働く環境も変わりつつあります。AIやロボットが普及していくと現場では省人化が進み、設備の点検、保全、メンテナンスが主となっていくと予想されます。だからこそ私たちは、日本の未来を考え、技術者を育成するテクニカルセンターを開設しました。現在、モノづくりの現場では保全、エンジニア人材が少なく逼迫している現状にあります。エー・オー・シーテクニカルセンターでモノづくり現場に必要な技術を共に習得していきましょう。

機械保全技能2級レベル相当の技術が身につく3つのプログラム

▲ 有接点シーケンス制御

▲ メカトロ訓練装置

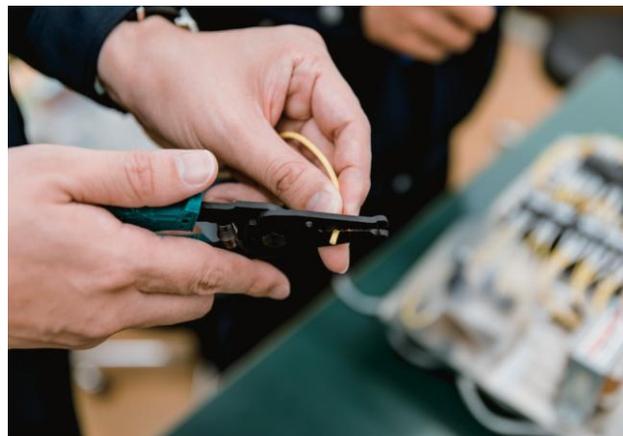
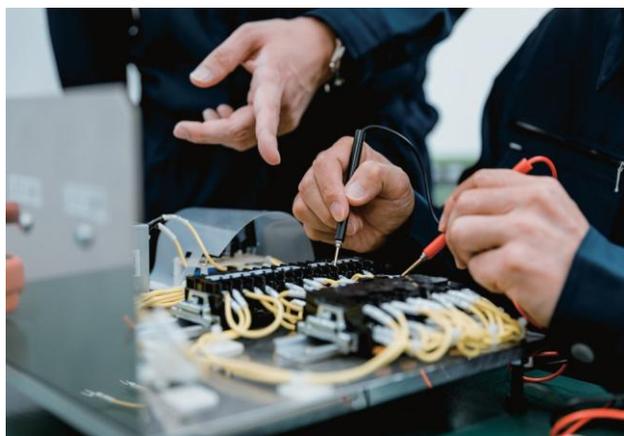
▲ 真空装置

# AOC TECHNICAL CENTER

## ▲ 有接点シーケンス制御

一般的な装置産業は機械装置を自動で動かすために有接点シーケンス制御は必要です。

この研修で、電気回路に必要な電気制御部品の機能の理解や、回路の構成、配線作業の習得など有接点シーケンス制御の技術を身に付けることにより電気保全の業務ができるようになります。

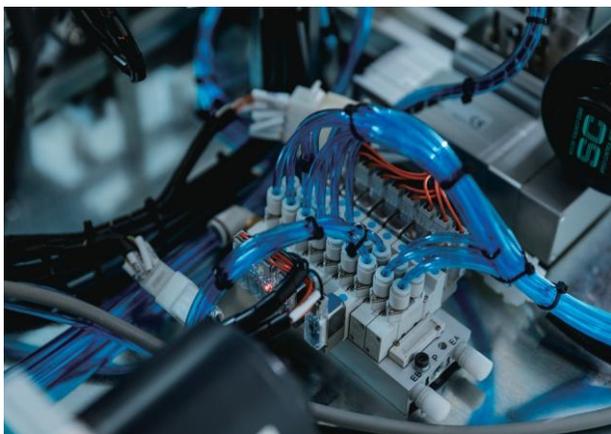


# AOC TECHNICAL CENTER

## ▲ メカトロ訓練装置

モノづくり現場における機械装置は、製品を加工する際、モノを運ぶ、掴む、離す、停止させる、検査する等の機能動作は必ずあります。

この研修では、その機械要素を詰め込んだ設備を使用し、より現場に近い実践的な基礎学習を行うことで、生産設備保全の業務などができるようになります。



# AOC TECHNICAL CENTER

## ▲ 真空装置

真空装置は、半導体の製造や開発に欠かせない装置です。半導体部品は身近なところでは、スマートフォンやパソコン等に使用されています。市場では半導体製造は増加傾向であり、今後益々、真空装置の需要が見込まれます。

この研修では真空装置の立ち上げ、立ち下げ、維持管理、メンテナンス、真空技術等での基礎知識を学び、真空装置の設備保全、メンテナンスの業務などができるようになります。



# 電気・メカトロ研修概要

この研修では、電気回路に必要な電気制御部品の機能の理解や、回路の構成、配線作業の習得の他、その機械要素を詰め込んだ設備を使用し、より現場に近い実践的な基礎学習を行うことで、生産設備保全の業務などができるようになります。

■研修日程:2026年4月17日(金)～2026年4月23日(木)

※申込期限:2026年4月3日(金) 人材開発支援助成金等をご活用のお客様は、お早めにお申し込み下さい。

■定員:10名

■受講費用(一人当たりの受講料・消費税別)

・受講料:93750円 ・教材費:25,000円 受講費用合計:118,750円

# 電気・メカトロ研修概要

## ■訓練カリキュラム

### Aグループ

時間	日程	4月17日(金) 1日目	時間	日程	4月20日(月) 2日目	時間	日程	4月21日(火) 3日目	時間	日程	4月22日(水) 4日目	時間	日程	4月23日(木) 5日目
8:30-9:00	オリエンテーション	ねじの強度区分・材質・寸法測定 ・平やすりで材質確認 ・ノギスの使用方法 ・マイクロメーターの使用方法	8:30-9:00	工具の取扱	工具の取扱 ・軸用穴用スナッピングベンチ ・バイスフライヤー ・その他工具取扱	8:30-9:00	テスターの取扱作業・日常点検	単相モーター（オリエンタル）の取扱	8:30-9:00	自己保持回路の作成	↓ ↓ ↓	8:30-9:00	円錐コロベアリングの固定方法	
9:00-11:00	ねじの強度区分・材質・寸法測定		9:00-11:00	・シールTPの巻き方訓練		9:00-11:00	三相モーターの取扱作業		9:00-11:00	ベアリングナット・菊座金の使用方法の学習				
11:00-12:00	電気の安全な取扱 DVD視聴		11:00-12:00			11:00-12:00			11:00-12:00	アンギュラベアリングの固定方法 ベアリングナット・フィンUナットの使用訓練 ↓				
12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>	
13:00-16:00	空気圧機器の学習	電磁の分解整備 ・シリンダーの分解整備 ・空圧回路の動作確認作業 ・空圧回路の回路作図作業	13:00-16:00	アルミ・SS400・黄銅・SUSの平板での バリ取り→平やすり 石定盤でのケガキ作業 ボール盤での穴アケ作業 タップ立て作業 両刀グラインダーの取扱作業	電源回路の学習 100V→DC24V 圧着端子のカシメ訓練 半田付け訓練  電源回路の作成	13:00-16:00	軸受けの学習	ピローブロック・注油・軸受け交換 ボールベアリングの取扱 ベアリングの与圧について（DVD視聴）	13:00-16:00	ドライブチェーンの取扱	・チェーンのカット・締結 ・チェーンのテンション調整方法 ・使用限界ゲージの使用法の訓練	13:00-16:00	確認テスト	
16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト	
16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成	

### Bグループ

時間	日程	4月17日(金) 1日目	時間	日程	4月20日(月) 2日目	時間	日程	4月21日(火) 3日目	時間	日程	4月22日(水) 4日目	時間	日程	4月23日(木) 5日目
8:30-9:00	オリエンテーション	ねじの強度区分・材質・寸法測定 ・平やすりで材質確認 ・ノギスの使用方法 ・マイクロメーターの使用方法	8:30-9:00	円錐コロベアリングの固定方法	アンギュラベアリングの固定方法 ベアリングナット・フィンUナットの使用訓練 ↓	8:30-9:00	空気圧機器の学習	電磁の分解整備 ・シリンダーの分解整備 ・空圧回路の動作確認作業 ・空圧回路の回路作図作業 ↓	8:30-9:00	アルミ・SS400・黄銅・SUSの平板での バリ取り→平やすり 石定盤でのケガキ作業 ボール盤での穴アケ作業 タップ立て作業 両刀グラインダーの取扱作業	電源回路の学習 100V→DC24V 圧着端子のカシメ訓練 半田付け訓練  電源回路の作成	8:30-9:00	電源回路の学習 100V→DC24V	
9:00-11:00	ねじの強度区分・材質・寸法測定		9:00-12:00	ベアリングナット・菊座金の使用方法の学習		9:00-12:00	電磁の分解整備		9:00-12:00	圧着端子のカシメ訓練 半田付け訓練				
11:00-12:00	電気の安全な取扱 DVD視聴		11:00-12:00			11:00-12:00			11:00-12:00	電源回路の作成				
12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>		12:00-13:00	<b>お昼休憩（60分）</b>	
13:00-16:00	軸受けの学習	ピローブロック・注油・軸受け交換 ボールベアリングの取扱 ベアリングの与圧について（DVD視聴）	13:00-16:00	ドライブチェーンの取扱	・チェーンのカット・締結 ・チェーンのテンション調整方法 ・使用限界ゲージの使用法の訓練	13:00-16:00	工具の取扱	・シールTPの巻き方訓練 ・軸用穴用スナッピングベンチ ・バイスフライヤー ・その他工具取扱	13:00-16:00	テスターの取扱作業・日常点検	単相モーター（オリエンタル）の取扱  三相モーターの取扱作業	13:00-16:00	自己保持回路の作成	
16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト		16:00-16:30	確認テスト	
16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成		16:30-17:00	日報作成	



# 研修受講上の注意事項

## (1) 研修時間

8時30分～17時00分(7時間30分)

## (2) 休憩

12時～13時(60分休憩)

休憩室 兼 研修室で休憩(※ 04. テクニカルセンター略図参照) 給湯室にある、冷蔵庫・レンジ・ケトルは常時使用可

※ 冷蔵庫使用の場合は、個人の持ち物とわかる様に名前など目印をする

## (3) 昼食

『彩美食 絆』からお弁当を宅配可能となっています。

(注文が500円未満の場合は配送料が120円かかります)

※ コンビニエンスストアは徒歩圏内にあり

## (4) 受動喫煙対策

テクニカルセンター内、全て禁煙(※ 04. テクニカルセンター略図参照)

※ 喫煙は、屋外の指定場所にておこなう

## (5) 持ち物

カバン、筆記用具、お弁当(ご持参の場合)、飲み物など

※カバン等は、貴重品を除き休憩室内のカウンターにて保管(施錠無し)

※貴重品は各自で保管

## (6) 服装・靴

作業服着用(ご持参でお願い致します:テクニカルセンター内更衣室無し)

作業帽子(AOCで貸与致します)

名札(ご持参でお願い致します)

クリーン服(ご持参でお願い致します)

クリーン靴(安全靴タイプのものご持参でお願い致します)

安全靴(ご持参でお願い致します)

(通常靴及びズックで通勤の場合は、テクニカルセンターで安全靴に履き替える)

**AOC**